

Sagano News

嵯峨野ニュース



嵯峨野病院

在宅療養あんしん病院登録病院

www.jinpukai.or.jp/sagano

Vol.52

2017SPR.

目次

嵯峨野ニュース発行理念

第9回 JINPAS 開催

地域健康教室のご報告

できごと

院内行事のご報告

初釜

節分

ひな祭り

新入職員のご紹介

在宅療養あんしん病院について

今後のイベントのお知らせ

交通アクセス



Sagano News 発行理念

目的

嵯峨野病院並びにその関連施設における包括的組織活動が広く社会から信頼を得るべく、その要望に対応し、よりよく情報を活かすこと並びに職員間の一層のコミュニケーション向上に資することを目的とする。

指針

- | 地域社会の関連施設との連携
- | 施設としての利用者の促進
- | 職員間のコミュニケーション促進と改善

平成26年4月制定

一般財団法人仁風会 嵯峨野病院 機関誌委員会

まごころ医療宣言

患者様に寄り添うことが何より大切と考えるからこそ、私たちは以下の10項目を宣言します。【平成7年制定】

1. 患者様とお呼びします
2. 患者様には常に真心と気配りそして優しい言葉と笑顔で接します
3. すすんであいさつをします
4. 患者様から頂き物はしません
5. いつも快適で明るく清潔な病院づくりに努めます
6. 患者様には常に適正な医療を提供します
7. 医師による説明と患者様の選択による医療を進めます
8. 患者様のプライバシーを尊重します
9. より良い医療が行えるよう研修・研鑽に励みます
10. 患者様の人生が最後まで豊かでありますようその意志を尊重します

平成29年3月10日(金)に、第9回JINPAS(仁風会活動発表会)が、嵯峨野病院 1 階の食堂・談話室にて開催されました。5つの一般演題と清水理事長による基調講演が行われ、100名近い職員が参加しました。



基調講演

「療養病床の今後と同時改定」

一般財団法人 仁風会 理事長 清水 紘

厚生労働省による療養病床に関する議論の経過から、今まさに検討されている今後の展開などが説明され、その上で療養病床の必要性について患者様やご家族の立場・意見も踏まえて話が進められました。病院の今後に関わる大変貴重な講演でした。

嵯峨野病院の一般演題

1.「慢性期リハビリテーションの効果を環境調整にて維持できている症例」

リハビリテーション科
實迫 真希子 松井 智子

限られた介入機会の中で、いかにしてリハビリの効果を維持させるかについて研究し、関連職種との連携

の中で長期的にリハビリの効果が維持できる可能性を検証し、報告しました。

2.「在宅におけるチーム医療の可能性 ～嵯峨野病院チーム～」

給食科 松木 さなえ

嵯峨野病院のケアマネジャー、理学療法士、言語聴覚士、管理栄養士が協働し、在宅利用者様やご家族が抱

える、栄養に関する悩みや不安を解決することが出来た一症例を報告しました。

3.「嵯峨野病院上野橋デイサービスセンターの利用者獲得の取り組みについて」

上野橋デイサービスセンター 林 重幸

同業他社の増加に伴い、デイサービス利用者の獲得が困難となる中、利用者の増加を目指して、どの曜日で

も理学療法士による個別機能訓練が受けられる事業所として営業を行った結果を報告しました。

京都南西病院の一般演題

1.「ALSの患者様に寄り添う介護」

京都南西病院 看護部 樋口 千恵 細川 浩子 森島 由美子
ディオ ジョアンナ デクスター オルダス

2.「転倒リスクを考慮し、補高靴の使用と病棟との連携により、

自立歩行獲得に至った一症例」

京都南西病院 リハビリテーション科 角倉 健太

地域健康教室のご報告

1月 講師：医師 澤田 尚

「乳がんのいろは」

乳がんは、女性ホルモンの刺激を受けてできる乳腺のがんで、40才台後半に最も発生しています。

乳がんは、ただひとつ「自分で見つけること

ができる」がんです。しかしセルフチェックだけでは足りないため、早期発見のためにもマンモグラフィーなどの検診を活用する必要があります。

2月 講師：作業療法士 大森 桃子

「学習と運動で脳を元気にしよう」

誰もが加齢とともに、新しく覚えたり思い出したりすることが難しくなってきます。その度合いは人により様々ですが、日々の生活の中で学習や運動を行って脳を鍛える

ことが、認知症の予防に繋がると分かっています。認知症予防に効果的な学習と運動の方法を、ストレッチなどの実践も交えてお話ししました。

3月 講師：看護部顧問 稲岡 静子

「人生は面白い」

言葉には、人間(生活)を豊かにも、貧困にもする力・魔力があります。人間の社会では、生ある限り連続的にその力と向き合うことが必要であるものの、飽きることの無い繰り返しだからこそ、「人生は面白い」と言え

ます。同じものに対する意見や感覚が人によって異なるように、一つの言葉についてもどのように「聞き取る」かは、人それぞれです。その聞き取る能力こそが、人生を豊かにする鍵となるのです。

できごと

平成 29 年 3 月 16 日、嵯峨野病院の自主防火管理体制への努力が認められ、京都市右京消防署から表彰を受けました。今後も防火防災に対する意識を高く保ち、患者様やそのご家族、および職員の安全を守っていけるよう、日々努めてまいります。



院内行事のご報告

1/13 初 釜

新年を祝うお茶会、初釜を開催しました。今年の和菓子は、ねりきりを三種類ご用意しました。その中から患者様にお好きなものを一つ選んで頂き、職員が立てたお抹茶と共に召し上がって頂きました。新年早々、患者様の穏やかな顔を拝見することができ、職員も嬉しい気持ちになりました。



2/3 節 分

当院では節分の日に合わせてレクリエーションとして、豆まきを行いました。

鬼に扮した職員に向かって、本物の豆や豆に見立てた紙のボールなどを、「鬼は外！」の掛け声とともに患者様が投げつけるのですが、今年の鬼はなかなか退散しなかったもので、患者様には思う存分豆をまいていただきました。なんとか鬼を追い払い、今年も無病息災を願うことができました。



3/3 ひな祭り喫茶

桃の節句に、院内でひな祭り喫茶を開催しました。患者様は、可愛らしいひな人形をご覧になりながら甘酒やわた菓子を召し上がられました。たくさんの患者様に参加して頂き、楽しいひな祭りになりました。



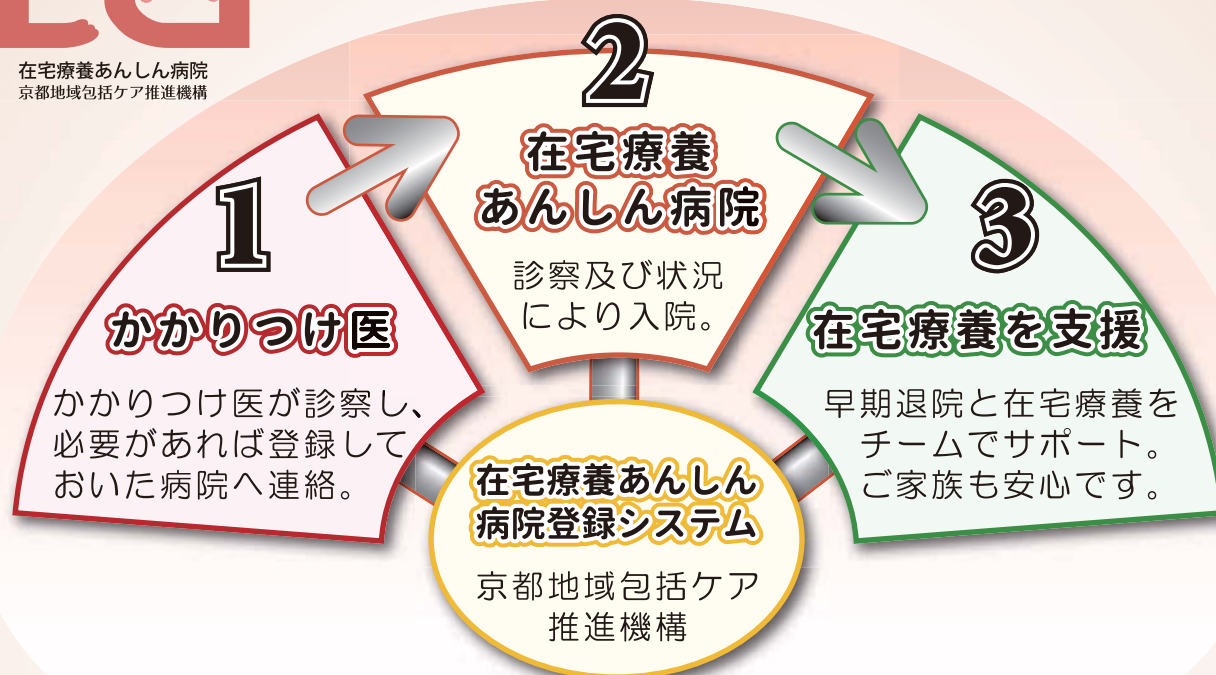
在宅療養あんしん病院 登録システム

本システムに登録をすることで、事前にかかりつけ医と登録病院及び在宅療養を担当するチームとの連携を作り上げることができ、体調を崩された時でもよりスムーズな受診が可能です。あらかじめお選びいただいて登録した病院で詳しい診察や入院対応を行うので、患者様やそのご家族の不安解消にも役立っています。

※登録の際は必ずかかりつけ医にご相談ください



在宅療養あんしん病院
京都地域包括ケア推進機構



嵯峨野病院では、外来診察や入院治療だけでなく、在宅介護関連事業も幅広く行っております。本システムご利用方法などについても、詳しくご説明させていただきますので、ご不明な点やご不安な事などがありましたら、お気軽に受付までご相談ください。

対象となる方

京都府在住の65歳以上の方で、次のような在宅療養中の方が対象となります。

- 訪問診療を受けている方
- かかりつけ医に定期的に通院されている方

登録無料

要介護認定を受けている方であれば、嵯峨野病院を「あんしん病院」として登録することができます。(指定番号:シ-4)

※ご注意

本システムは、比較的軽度の病状変化によって在宅療養の維持が困難になり、1週間以内に退院できると見込まれる場合に利用できます。急性心筋梗塞、脳卒中、骨折などの緊急性の高い病気やケガ、および長期療養を目的とした入院は本システムの対象とはなりません。

今後のイベントのお知らせ

5月26日(金) 13:30～

「喫茶」

場所：嵯峨野病院 1階 食堂談話室

5月27日(土) 13:30～

「地域健康教室」

場所：嵯峨野病院 1階 食堂談話室

6月(日時未定)

「演奏会(仮)」

場所：嵯峨野病院 1階 食堂談話室

※日時未定のイベントは、詳細が決まり次第に別途お知らせいたします



嵯峨野病院グループ 交通アクセス

①

嵯峨野病院

〒616-8251

京都市右京区鳴滝宇多野谷9

TEL: 075-464-0321

FAX: 075-461-7383

②

嵯峨野病院居宅介護支援事業所

TEL: 075-467-8726

訪問介護事業所さかの

TEL: 075-467-8736

〒616-8251

京都市右京区宇多野福王子町22番6

FAX: 075-467-8007

③

嵯峨野病院 上野橋デイサービスセンター

〒615-8003

京都市西京区桂上野東町103

TEL: 075-383-0900

FAX: 075-383-0905